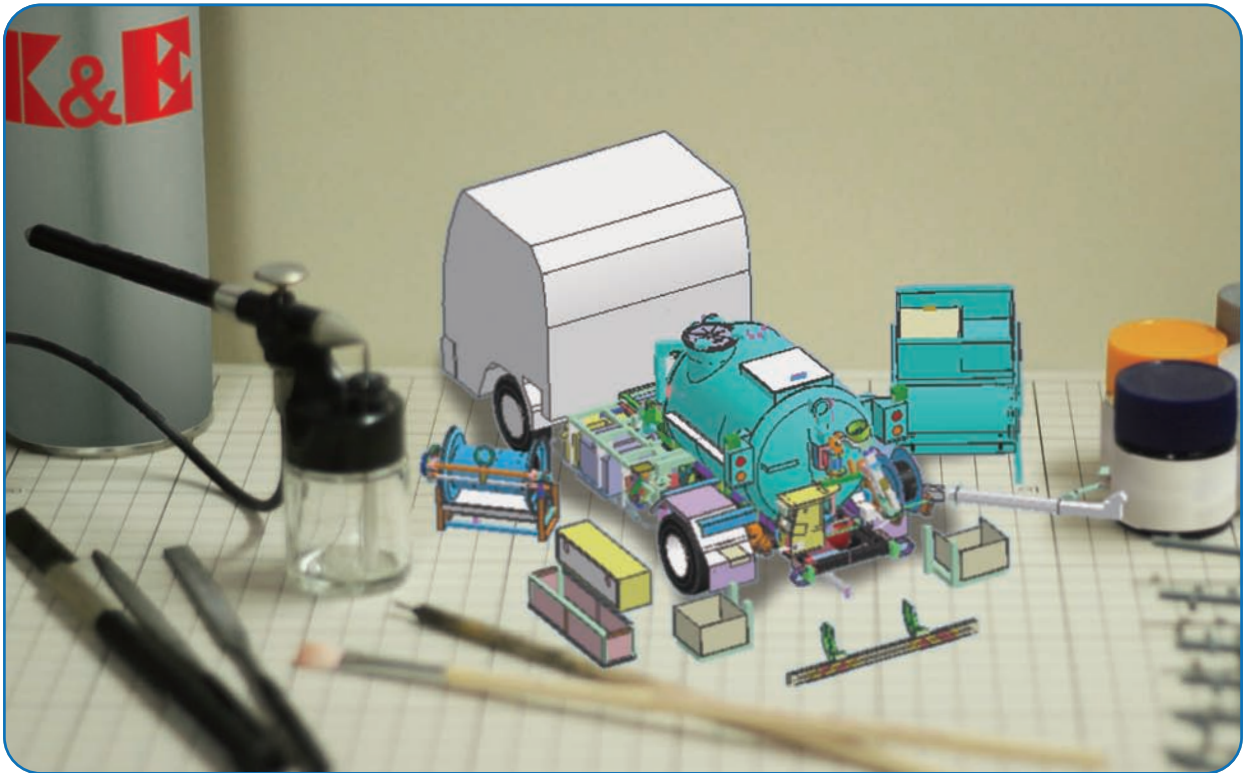


Business
Report

へんしもの

第47期

〔平成29年4月1日～平成30年3月31日〕



兼松エンジニアリング株式会社

証券コード：6402



代表取締役社長
佃 維男



代表取締役専務
山本 琴一

CONTENTS

- 1 ごあいさつ
-
- 2～3 財務ハイライト
-
- 4 財務諸表
-
- 5～6 事業概要
-
- 7～8 製品トピックス
-
- 9 トピックス
-
- 10 会社情報

表題 へんしも(土佐弁)の解説

「へんしも」とは土佐弁で「早く」「急いで」の意。
スピーディーな情報開示の想いです。

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、第47期決算のご報告として「BUSINESS REPORT へんしも」をお届けいたします。

営業の概況等

当期における我が国経済は、IT産業を中心とする輸出の回復や公共投資の増加、堅調な雇用・所得情勢を受けた個人消費の底堅い推移等により、総じて緩やかな回復が続きました。

かかる状況下、当社は期初受注残から引き続き、活発な生産活動を維持いたしました。

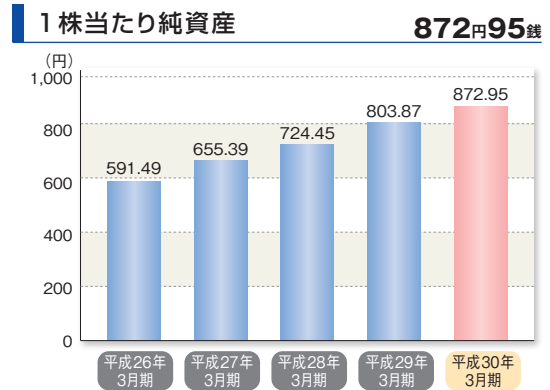
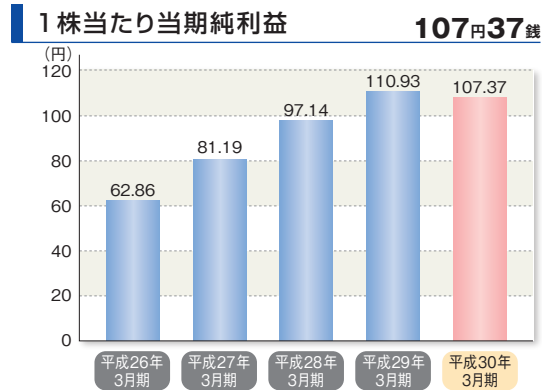
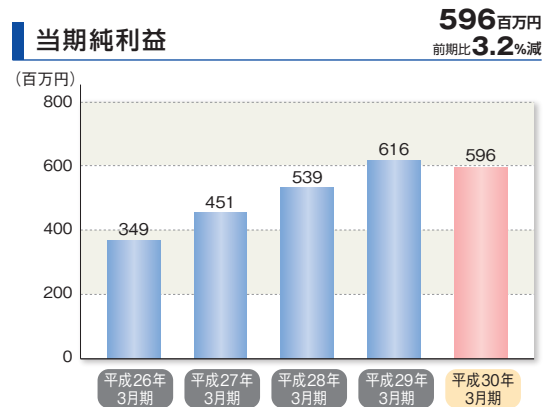
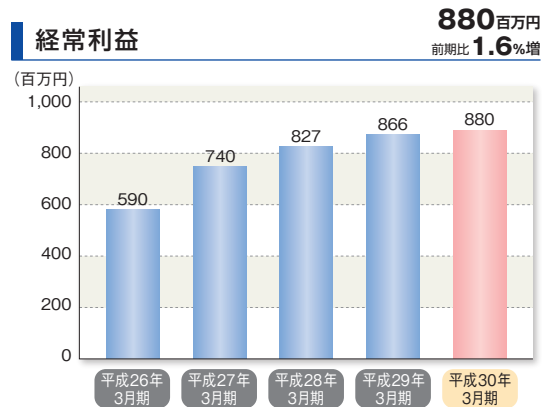
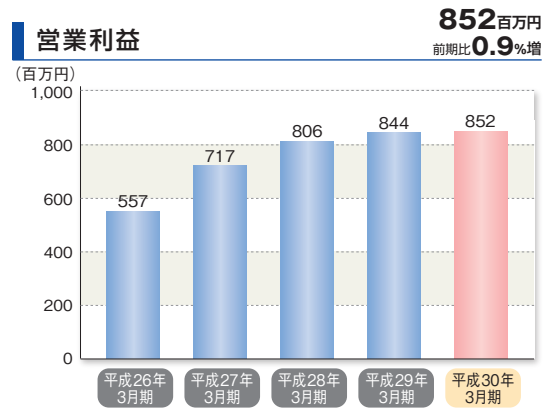
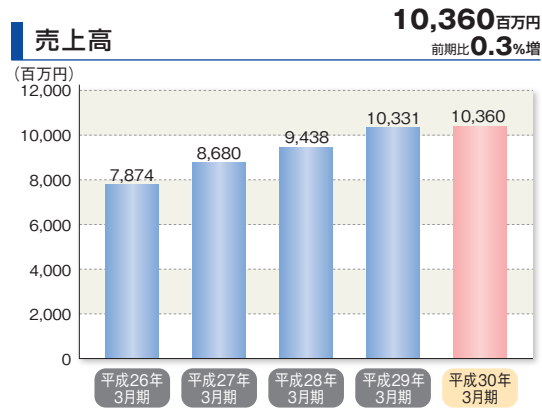
シャーシの一斉モデルチェンジに伴い、新型シャーシの当社への搬入時期に不確定な部分があったため、特に第2四半期には、受注のペースが一時的に鈍化いたしました。

しかしながら、首都圏を中心とするオリンピック事業向け需要に加え、全国的なインフラ整備/長寿命化等に伴う幅広い需要は底堅く、通期では、概ね前期並の売上を計上いたしました。

利益面では、販売費及び一般管理費の一層の削減効果もあり、経常利益は前期に比べ1.6%の増益となりました。一方で、一部遊休資産の減損処理を進めたことにより、当期純利益は前期に比べ3.2%の減少となりました。

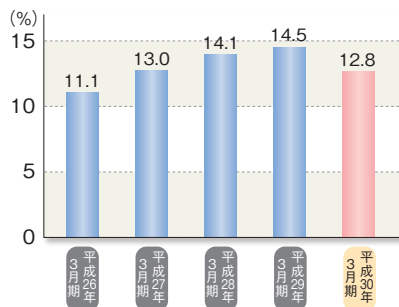
株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月

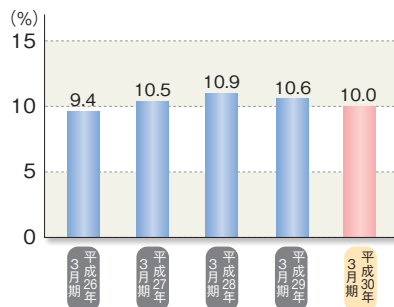


財務分析指標の推移

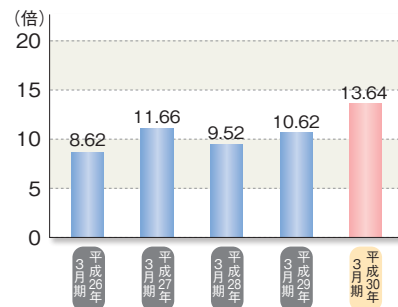
ROE (自己資本当期純利益率)



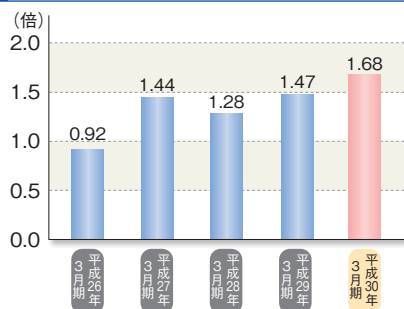
ROA (総資産経常利益率)



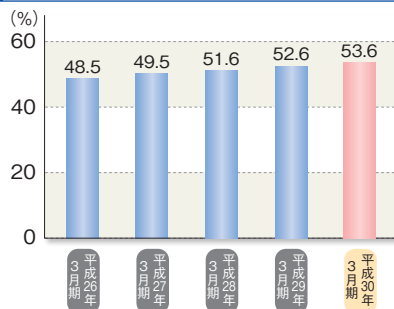
PER (株価収益率)



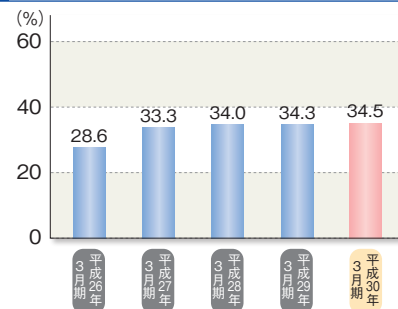
PBR (株価純資産倍率)



自己資本比率



配当性向



平成31年3月期業績予想

項目	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
第2四半期予想	4,900百万円	390百万円	400百万円	276百万円	49円65銭
通期予想	10,300百万円	840百万円	860百万円	593百万円	106円68銭
対前期増減率	0.6%減	1.4%減	2.3%減	0.5%減	

財務諸表

貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当 期 末 (平成30年3月31日)	前 期 末 (平成29年3月31日)
(資産の部)		
流動資産	6,742,862	6,325,274
固定資産	2,314,786	2,177,801
有形固定資産	2,049,897	1,926,601
無形固定資産	30,242	52,600
投資その他の資産	234,646	198,599
資産合計	9,057,648	8,503,076
(負債の部)		
流動負債	3,996,651	3,841,760
固定負債	208,463	192,768
負債合計	4,205,114	4,034,529
(純資産の部)		
株主資本	4,846,874	4,461,306
資本金	313,700	313,700
資本剰余金	356,021	356,021
利益剰余金	4,179,028	3,793,414
自己株式	△1,875	△1,828
評価・換算差額等	5,659	7,240
純資産合計	4,852,534	4,468,547
負債純資産合計	9,057,648	8,503,076

損益計算書

(単位:千円)

科 目	当 期 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)	前 期 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
売上高	10,360,876	10,331,385
売上原価	7,894,154	7,750,863
売上総利益	2,466,722	2,580,522
販売費及び一般管理費	1,614,073	1,735,678
営業利益	852,648	844,843
営業外収益	27,871	22,082
営業外費用	71	189
経常利益	880,447	866,736
特別利益	46	31,229
特別損失	19,705	16,512
税引前当期純利益	860,788	881,453
法人税等	263,939	264,798
当期純利益	596,848	616,654

キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	当 期 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)	前 期 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	568,698	919,278
投資活動によるキャッシュ・フロー	△831,417	△412,410
財務活動によるキャッシュ・フロー	△207,851	△180,857
現金及び現金同等物の増減額	△470,570	326,010
現金及び現金同等物の期首残高	1,243,310	917,300
現金及び現金同等物の期末残高	772,740	1,243,310

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

当社は環境整備機器の製造販売を行っています。
 その中でも産業廃棄物処理関係が主体であり、各種製品の特徴及び売上推移は、次の通りです。

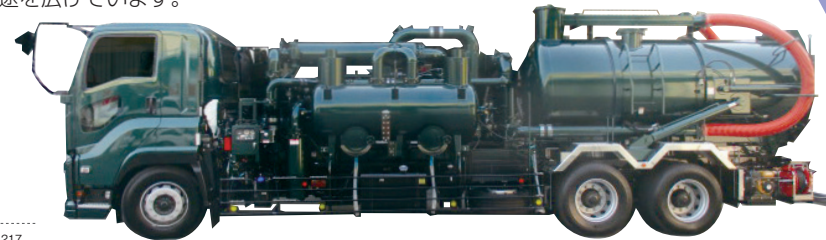
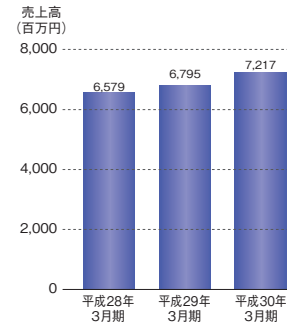
強力吸引作業車・汚泥吸引作業車

売上高 **7,217**百万円

国内最大シェアを占め、産業廃棄物等の収集運搬に用いられるとともに、様々な付加機能により用途を広げています。

〈用途〉

- 廃棄物の収集運搬
- 汚泥の高揚程回収
- 汚泥の長距離吸引



超強力吸引作業車 (SS-16BWP)

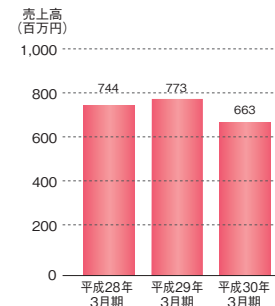


強力吸引作業車 (SM-06BVP)

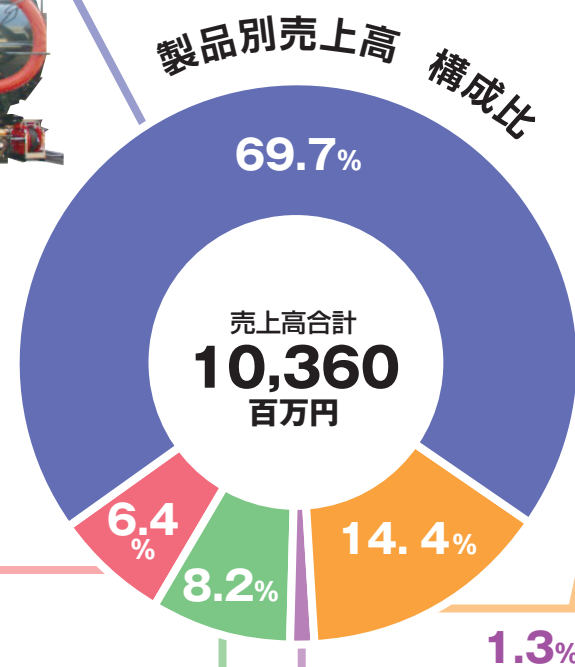
新製品等 / その他

売上高 **663**百万円

新製品や主要区分に属さない製品及び修理が含まれています。



バイオマス再資源化装置



高圧洗浄車・ビルメンテナンス用清掃車

売上高 **1,493**百万円

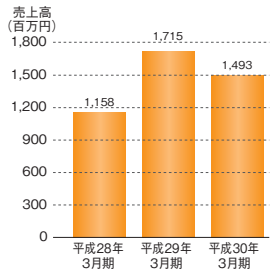
高性能の実現と誰にでも使用できる使い易さで市場に浸透しています。強力吸引作業車につぐ当社第2の主力製品となっています。

〈用途〉

- 下水道管の洗浄
- ビル配管システムのメンテナンス
- 熱交換器の清掃



高圧洗浄車 (JS-04W2320A)



粉粒体吸引・圧送車

売上高 **139**百万円

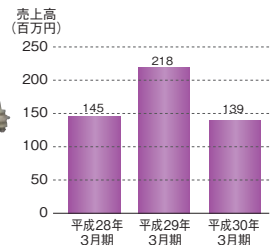
吸引機能と加圧圧送機能を組み合わせ、粉粒体の長距離・高所搬送を行います。

〈用途〉

- 石灰・セメント・原料等粉粒体の回収・高所搬送



粉粒体吸引圧送車 (SQ-16BVT)



部品販売

売上高 **846**百万円

当社製品に関連する部品の売上げです。



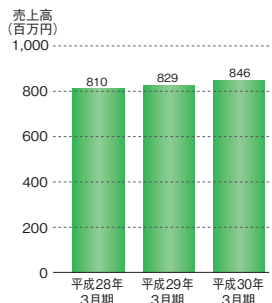
パワースライドノズル (回転式ノズル)



中間ジョイント (ホース接続ジョイント)



アタッチメント (吸引アタッチメント)



2トン 高圧洗浄車 (JS-02W1414A)



JS-02W1414A



JS-04W2320A

本車両は2トン車架装の小型高圧洗浄車です。

後方ガイド管、サブホースリール等の構造を変更したことで、主流の4トン車架装車両より約1,300mm、2トン車架装車両では約400mmの全長短縮を実現させました。

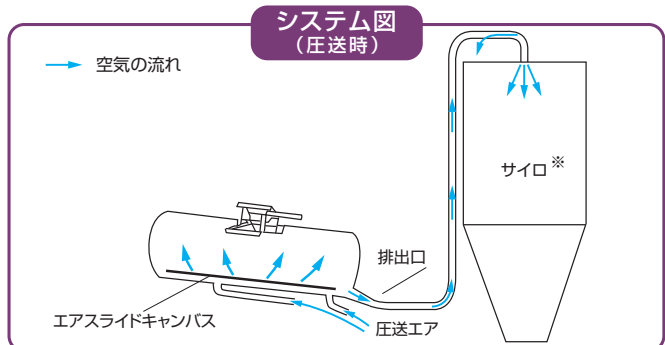
コンパクトな車体を活かして、都市部や細街路等での活躍が可能です。

粉粒体用 吸引・圧送車 (SP-13BYT)



本車両は構内のダスト等の回収で使用する粉粒体専用吸引・圧送車です。

圧送方式に、エアにより粉粒体を流動させるエアライド方式を採用しているため、圧送作業もスムーズに出来る構造となっています。また、ダンプアップも可能です。



※サイロとは、貯蔵タンク。

新工場「eセンター」が完成

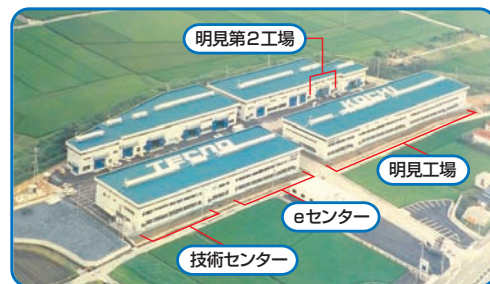
高知県南国市のテクノ高知工業団地内に増設していた新工場が平成29年11月に完成。

名称を「eセンター」として、入荷したシャーシ（車体）の改造、電気配線工事、配管コンプリート製作などの工程を集約いたしました。また、団体の工場視察等を受け入れる会議室も設け、12月より本格的に稼動いたしました。明見工場では製造スペースが手狭となっていたため、安全対策の強化や生産環境の改善が期待されます。

※「eセンター」とは、【Efficient:効率的】、【Evolution:発展・進展】、【Electrical:電気】、【Ecology Economy:経済的】、【E:良い】の頭文字を抜粋。



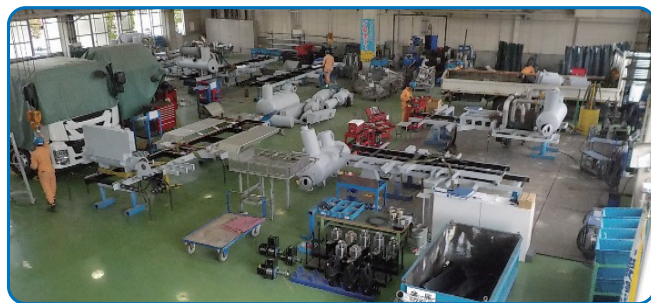
[eセンター&技術センター]



[テクノ高知工業団地全景]



[2階会議室]



[eセンター内部]

バイオマス再資源化装置（連続式精油抽出・乾燥装置）が表彰されました



[バイオマス再資源化装置]



◆ 高知県地場産業賞

高知県内の地場製品や地域産業の振興に貢献のあった活動を表彰する賞



◆ 四国産業技術大賞 革新技術賞 最優秀賞

四国地域の産業技術の発展に顕著な貢献があった企業を表彰する賞

会社の概要

(平成30年3月31日現在)

設立年月日	昭和46年9月1日
資本金	313,700,000円
従業員数	206名
事業内容	強力吸引作業車、高圧洗浄車等 環境整備機器の製造販売

役員

(平成30年6月20日現在)

代表取締役社長	佃 維男
代表取締役専務	山本 琴一
常務取締役	柳井 仁司
取締役執行役員	北村 和則
社外取締役	西岡 啓二郎
社外取締役	清田 慎治
常勤監査役	中村 修身
社外監査役	平井 雄一
社外監査役	筒井 康賢

事業所

(平成30年3月31日現在)

本社	〒781-5101 高知市布師田3981-7 TEL (088) 845-5511 FAX (088) 845-5211
明見工場	〒783-0007 高知県南国市明見913-11 TEL (088) 864-1506 FAX (088) 864-1167
技術センター	〒783-0007 高知県南国市明見898-20 TEL (088) 864-1771 FAX (088) 864-2032
eセンター	〒783-0007 高知県南国市明見898-26 TEL (088) 864-5412 FAX (088) 864-5411
東日本支社	
東東京支店/ 西東京支店	〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町20-1 アンソレイエ・オオタ6F TEL (03) 3667-7330 FAX (03) 3667-7333
東北・北海道支店	〒982-0012 仙台市太白区長町南4-12-27 NS泉崎2F TEL (022) 248-2991 FAX (022) 248-2995
札幌営業所	〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東1-3-23 山勇ビル5F TEL (011) 893-0861 FAX (011) 893-0860
名古屋支店	〒462-0013 名古屋市中区東味鏡1-702 TEL (052) 902-5538 FAX (052) 902-5525
西日本支社	
大阪支店	〒566-0064 大阪府摂津市鳥飼中2-2-43 TEL (072) 653-1136 FAX (072) 653-1350
中四国支店	〒739-0026 広島県東広島市三永2-8-16 太田ビル1F TEL (082) 426-2131 FAX (082) 426-2133
福岡支店	〒810-0001 福岡市中央区天神3-10-1 天神源氏ビル6F TEL (092) 761-7761 FAX (092) 761-7760

株式の状況

(平成30年3月31日現在)

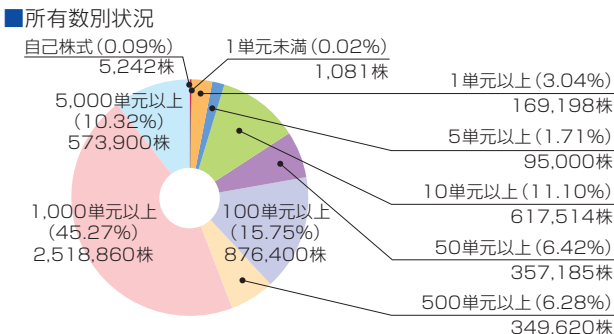
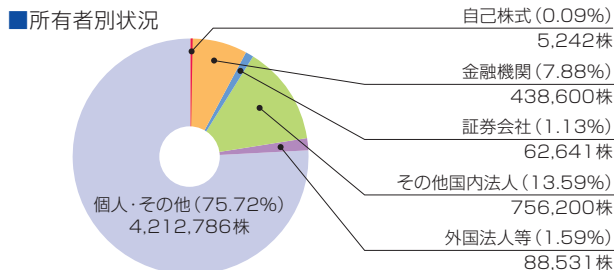
会社が発行する株式の総数	17,576,000株
発行済株式の総数	5,558,758株 (自己株式5,242株を除く)
株主数	1,771名
大株主	

株主名	持株数	持株比率
株式会社扇港鋼業所	573,900株	10.32%
山本 琴一	464,300株	8.35%
兼松エンジニアリング従業員持株会	447,900株	8.06%
山口 隆士	318,432株	5.73%
山本 吾一	262,860株	4.73%
三谷 恵美子	212,680株	3.83%
柳川 裕司	197,860株	3.56%
株式会社四国銀行	152,100株	2.74%
坂本 洋介	133,848株	2.41%
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	116,200株	2.09%

(注) 持株比率は、自己株式(5,242株)を控除して計算しております。

株式分布状況

(平成30年3月31日現在)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日(中間配当を行う場合は毎年9月30日) その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎.0120-782-031

(インターネットホームページURL)

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 電子公告(当社ホームページ URL <http://www.kanematsu-eng.jp/>)

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

K&B 兼松エンジニアリング株式会社

KANEMATSU ENGINEERING CO.,LTD.

本社 〒781-5101 高知市布師田3981番地7

TEL.(088)845-5511 FAX.(088)845-5211

<http://www.kanematsu-eng.jp/>

RE80
古紙配合率80%再生紙



このビジネスレポートは、環境に配慮し、再生紙と植物油インキを使用しております。